

# 2024年2月11日～2月17日 二次レポート サンプル

Japan Business Systems, Inc.

# 目次

MC番号	変更サマリ	影響製品	影響範囲
MC715429	データ損失防止のアラートメールに情報が追加され、管理画面へアクセスする前に詳細な情報を確認できるようになります	Microsoft Purview	システム管理者
MC716665	Exchange 管理センターにトラブルシューティングのメニューが追加されます	Exchange Online	システム管理者
MC716006	Microsoft Listsのアップデートにより、新たなForms機能が利用可能になります	Microsoft Lists	システム管理者 エンドユーザー

SAMPLE

**MC715429**

**データ損失防止のアラートメールに情報が追加され、管理画面へアクセスする前に詳細な情報を確認できるようになります**

**SAMPLE**

# MC715429

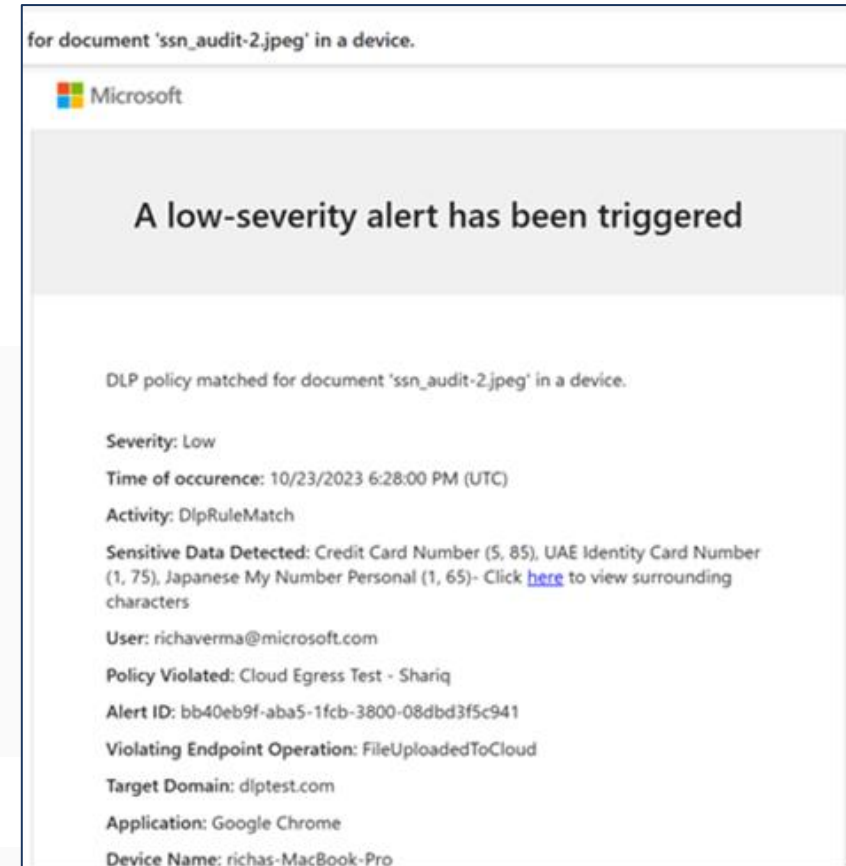
## ■ 概要

- データ損失防止に一致した際に管理者に送信されるアラートメールに、アラートID、ポリシーの詳細、デバイス情報などの追加情報が含まれるようになりました。
- 管理者はMicrosoft Purview データ損失防止のアラートページや、Microsoft 365 Defender データ損失防止のアラートページに移動する前に、各アラートの優先度を早期に判断し、後続の対処方法を決定することができます。
- アラートメールはデータ損失防止ポリシーでアラート通知をオンに設定すると受信できます。

**SAMPLE**

# MC715429

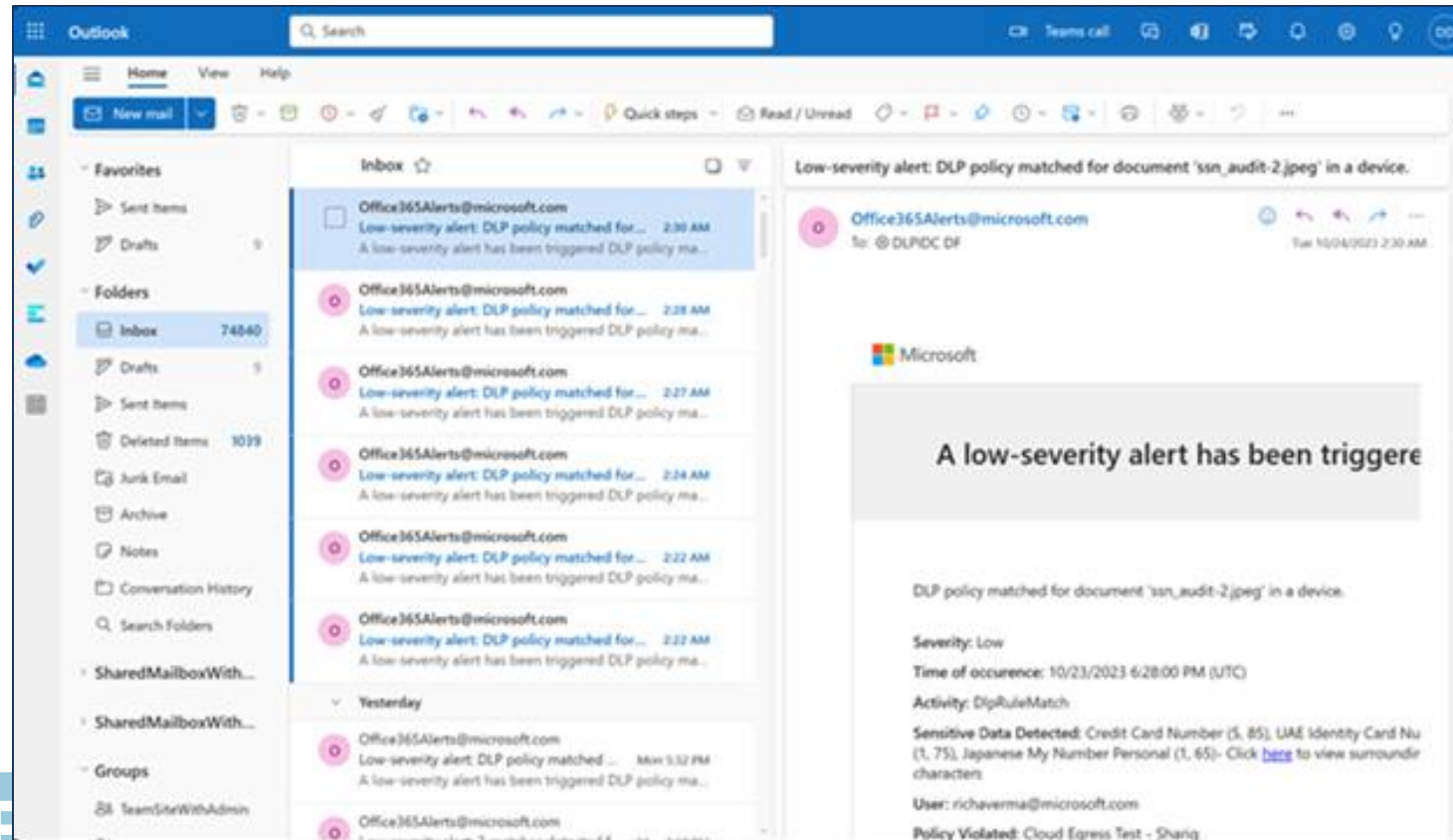
- 右の画像は更新反映後のイメージ図です。
- アラートメールにはアラートの以下の情報が記載されます。
  - Severity: 重大度
  - time the alert occurred: 発生時刻
  - activity: アクティビティ
  - sensitive data that was detected: 検出された機密データ
  - User: 対象ユーザー
  - Policy Violated: 一致したポリシー
  - Alert ID: アラートID
  - Violating Endpoint Operation: 試行されたエンドポイント操作
  - Target Domain: 対象ドメイン
  - Application: 試用されていたアプリ
  - Device Name: デバイス名



SAMPLE

# MC715429

下の画像は受信したアラートメールを受信トレイで確認しているイメージ図です。



SAMPLE

# MC715429

下の画像はデータ損失防止ポリシー設定画面で、アラートポリシーの通知をオンにするイメージ図です。

The screenshot shows the 'Create policy' interface in Microsoft Purview. The left sidebar contains a navigation pane with the following steps: 'Template or custom policy', 'Name', 'Admin units', 'Locations', 'Policy settings' (which is the active step), 'Info to protect', 'Protection actions', 'Customize access and override settings', and 'Decide whether to test or turn on the policy'. The main content area is titled 'Protection actions' and includes the following text and options:

**Protection actions**

We'll automatically create detailed activity reports so you can review the content that matches this policy. What else do you want to do?

- ☒ When content matches the policy conditions, show policy tips to users and send them an email notification  
Tips appear to users in their apps (like Outlook, OneDrive, and SharePoint) and help them learn how to use sensitive info responsibly. You can use the default tip or customize it to your liking. [Learn more about notifications and tips](#)  
[Customize the tip and email](#)
- ☒ Detect when a specific amount of sensitive info is being shared at one time  
At least  or more instances of the same sensitive info type
- ☐ Send incident reports in email  
By default, you and your global admin will automatically receive the email. Incident reports are supported only for activity in Exchange, SharePoint, OneDrive, and Teams.
- ☒ Send alerts if any of the DLP rules match  
By default, you and any global admins will automatically be alerted if a DLP rule is matched.  
[Customize alert configuration](#)

At the bottom of the screen are three buttons: 'Back', 'Next', and 'Cancel'.

SAMPLE

**MC716665**

**Exchange 管理センターにトラブル  
シューティングのメニューが追加されます**

**SAMPLE**



# MC716665

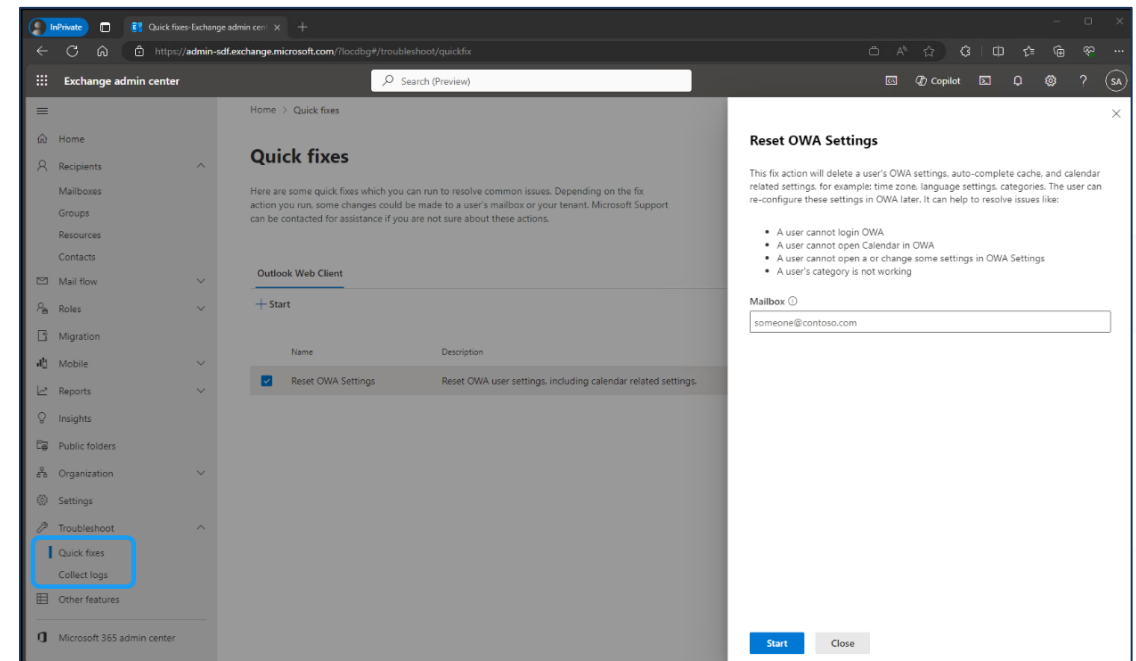
## ■ 概要

- Exchange 管理センターにて管理者ユーザーが一般的な問題をより効率的に解決できるよう、新たにトラブルシューティングのワークフローが開始されます。
- 一般的な問題が発生した場合に、管理者ユーザーはクイック修正またはログの収集によりトラブルシューティングが容易になります。

**SAMPLE**

# MC716665

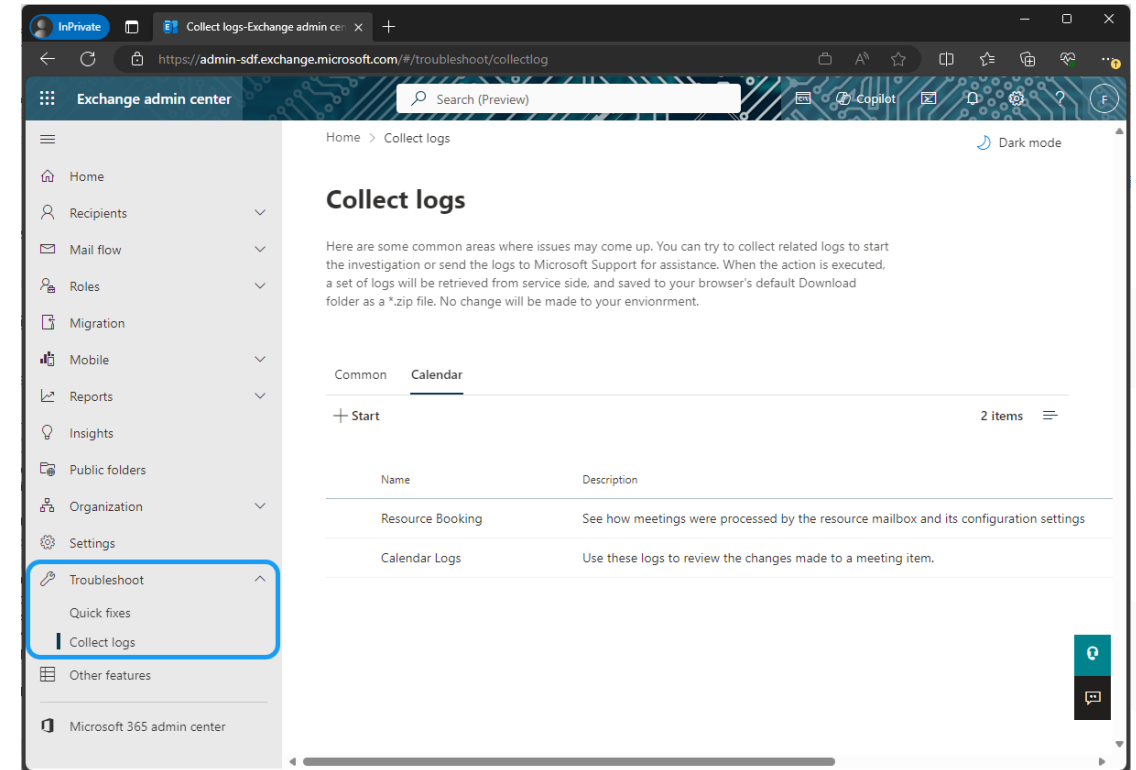
- クイック修正では、既知の問題を解決するために実行するアクションや問題に対する詳細情報を提供します。
- 初期リリースでは Outlook on the web の設定のリセットが提供され、以下の例のような問題の解決に活用できます。
  - Outlook on the web にサインインできない
  - 予定表を開くことができない
  - 設定画面を開くことができない、設定の変更ができない



SAMPLE

# MC716665

- ログの収集ではメールボックスの問題を診断します。
- 収集したログは問題の診断の他、マイクロソフト サポートへ連絡する際の情報提供に活用できます。



SAMPLE

# MC716665

## ■ メリット

- メールボックスに対する問題について早期の解決が見込める

## ■ デメリット

- なし

## ■ アップデート予定時期

- 2024年2月中旬～6月下旬

**SAMPLE**

# MC716006

## Microsoft Listsのアップデートにより、 新たなForms機能が利用可能になります

SAMPLE

# MC716006

## ■ 概要

- Microsoft Listsにて画面上部に「Forms」ボタンが追加され、「Formsビルダー機能」と呼ばれる機能を用いて簡単にFormsを作成・カスタマイズすることが出来るようになります。
- Formsはリストの所有者または共同編集者が作成、およびリンクを共有することができ、リストを利用するユーザーはリスト全体を見ずにFormsの入力に集中することができます。
- Formsから提出された回答は、すぐに新しいリストアイテムとして登録・表示され、リストの所有者・共同作業者がすぐに内容を確認・精査することができます。

**SAMPLE**

# MC716006

## ■ 概要

- 「Forms」コマンドは、リストの所有者または共同編集者のみ表示されます。
- 「Forms」コマンドから「新しいFormsの作成」を選択すると、Formsビルダーが開き、フィールドの追加や表示/非表示などのカスタマイズ操作が行えます。
- 作成済のFormsに関しては、リストの所有者または共同編集者は、以下の操作が行えます。
  - テーマの変更
  - リンクでFormsを共有
  - Formsの回答受付を停止

**SAMPLE**

# MC716006

## ■ メリット

- ユーザー：リストの所有者・共同編集者権限を持つユーザーは、新しいFormsを迅速に作成し、リンクを通じて他のユーザーと共有することができる。これにより、情報収集が効率化される。
- 管理者：なし

## ■ デメリット

- ユーザー：当機能更新時点では、組織内すべてのユーザーに対してアクセス可能な権限でのみ共有可能であり、特定のユーザーに対してのみなど権限を制限したうえでFormsを共有することはできない。
- 管理者：現時点では、Formsは組織内の全員とのみ共有でき、外部との共有はできない。

SAMPLE



# MC716006

## ■ アップデート予定時期

- 先行リリース：2024年2月下旬～3月中旬
- 標準リリース：2024年3月中旬～4月下旬

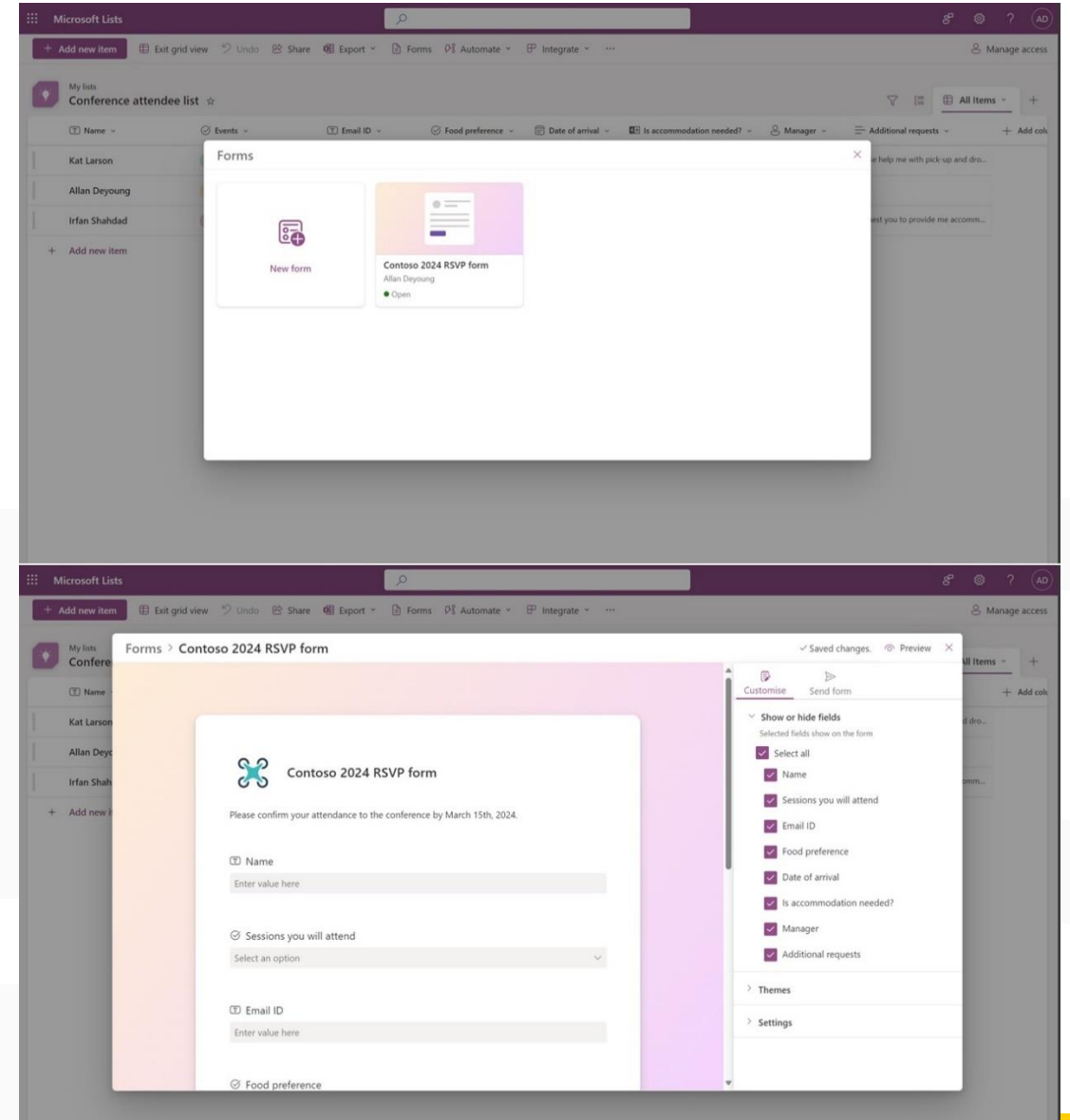
SAMPLE

# MC716006

## ■ Microsoft ListsからFormsを作成する手順は以下となります。 ＜手順＞

1. Microsoft Listから[新しいアイテム]>[新しいFormsの作成]を選択します
2. 表示されたFormsビルダーの画面右側よりフィールドの追加や削除、並び替えを行います。
3. テーマを選択します。
4. [Formsの送信]よりリンクを送信します。
5. リンクを受け取ったユーザーが回答すると、リストの項目に回答が表示されます。

SAMPLE





優れたテクノロジーを、親しみやすく

SAMPLE